



# ふじさと

み や き た  
とめあう るきのある たえあう のしい学校



## 子供たちから感動をもらった運動会

コロナ禍で1年延びた東京オリンピック・パラリンピック2020が開催され多くのドラマを目の当たりにして感動をもらいました。それは演技を通してだけでなく、選手が語るひとことひとことが胸を打ちました。

9月25日は宮北小学校の運動会でオリンピック・パラリンピックに勝るとも劣らない感動をもらいました。どの学年も素晴らしい演技を笑顔いっぱい頑張りました。6年生は小学校生活最後の集大成として自分たちで表現し、メッセージを贈ってくれました。私は6年生と初めて出会った3年生の頃に思いを馳せました。保護者の方は、お子様の誕生した日に思いを馳せたことと思います。

6年生のメッセージは本当に心を打ちました。立ち止まることの多い日常から救い出された思いです。文字でもう一度みなさんに届けます。



この1年半。  
私たちは様々なことを我慢してきました。

学校休校、分散登校……。経験したことのなかったこと。  
プールや遠足……。楽しみにしていたあらゆる行事の中止。



そして、今でも我慢しなければいけないことはたくさんあります。

ソーシャルディスタンスや3つの密。今まで聞いたことのなかった言葉が飛び交い、人々は下を向きたくくなるような日々が続きました。私たちは今まさに歴史の教科書の上に生きています。



しかし、私たちは戻りたい明日のため、また会いたい人に会う日のために、下を向かず前を向いて進んできました。



また、苦しみや我慢だけでなく、学校再開の中で、改めて学んだことや、新たに気づいたこともたくさんありました。

それは、友達と過ごす時間がどれだけありがたく、幸せな時間だったかということ。人との距離があっても、できることはたくさんあるということ。

離れていても、今まで以上に心と心でつながることができるということ。

友達と近づくことはできませんが、距離があっても気持ちは寄り添うことができる。

そして、そんな私たちの絆が、また周りの人々の心にも広げることができる。見ている人たちの心を響かせるために。

そんな思いで一生懸命練習に励んできました。

私たちの姿が、少しでもみなさんに笑顔と元気を与えられるように。

宮北に笑顔や元気を届ける架け橋となるように。



私たちの思いが届きますように。

1年生



2年生



3年生



4年生



5年生

